

ロシア出現の影響

中華的世界観の相対化

平田篤胤「古道大意」

唐の国人の様に、えびすじやの、夷狄じやのと云て、禽獣の様に卑めたる、其の夷狄に、国を尽く奪取られ、あれ程の大国の国人が、首を低て、其いやしめたる、北狄を君王と敬ひ、今は国中残ず、けし坊主にされてしまったが、さ、こんな腰抜けは、御国に限って一人も有るまいでござる

松平定信「秘録大要」

日本人おろかにして見せはく、只われをのミ尊しとし、蛮国といへハ、いやしきものとすれとも、今いつかたより封冊なくして帝となり、王となるハ、皆おなし尊き名にして、地ひろく国大きなれハ、猶尊しといふへきを、蛮国と聞ハ、鳥獣のことに思ふハ、いかなる事に哉